

平成31年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	佐野 英紀
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3242
事務事業名	4117 市民支援事業										
所 属	120500 市民環境部・市民課										
施 策	07024200 地域コミュニティの活性化										
会計	01 一般会計										
科目	020113 総務費・総務管理費・市民生活支援費										
事業	020000 市民支援事業										
事業目的						事業概要・効果					
コミュニティ活動の柱である、各区の活動及び各区のコミュニティ活動の拠点、1次避難所である公会堂の改築、維持修繕や事務機器整備への支援						広報等の配布業務など区行政における住民相互の連絡・情報共有等の活動に対して区長会・自治会活動交付金を交付し、地域コミュニティ活動を支援する。公会堂の改築、維持修繕等に対する補助をし、コミュニティ活動の拠点の整備等を推進する。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
区長会への行政事務委託料 38,400,000円 事務機器設置事業補助金 3町 補助額 164,000円 公会堂建設事業補助金 11町 補助額 5,973,000円	区長会への行政事務委託料 38,400,000円 事務機器設置事業補助金 6町 補助額 768,000円 公会堂建設事業補助金 16町 補助額 27,139,000円
平成29年度 実績	平成30年度 実績
区長会・自治会活動交付金 38,500,000円 事務機器設置事業補助金 7町↑ 補助額 727,000円 公会堂建設事業補助金 11町↓ 補助額 1,907,000円	区長会・自治会活動交付金 38,500,000円 事務機器設置事業補助金 9町 829,000円 公会堂建設事業補助金 18町 10,291,000円
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
区長会・自治会活動交付金 38,500,000円 事務機器設置事業補助金 補助額 1,050,000円 公会堂建設事業補助金 補助額 18,100,000円	

指標名	自治会への加入率				
算式	住民登録の全世帯数に対する隣組登録世帯数の割合				単位 %
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				99
	実績	99	99	99	
指標選定の理由	数値の把握が容易				
最終年度目標の根拠	ほぼ100%				
指標名	ボランティア団体数の増加				
算式	ボランティア登録している団体数				単位 団体
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				222
	実績	152	160	148	
指標選定の理由	数値の把握が容易				
最終年度目標の根拠	過去の登録団体数の最大値				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		54,929	58,098
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	4,900	0
一般財源		50,029	58,098
人員数(人)	正規職員	1.1	0.9
	嘱託職員	0.0	0.2
	臨時職員	0.2	0.2
人員コスト	正規職員	7,865.0	6,435.0
	嘱託職員	0.0	575.0
	臨時職員	249.0	249.0
	計	8,114.0	7,259.0
市民一人当たりの経費		1.2	1.2
総額		63,043.0	65,357.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	376	区長慰労の会344、表彰状印刷費18、感謝状用筒14
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	54,520	事務機器等設置補助金829、公会堂建設建設補助金10,291、一般コミュニティ事業補助金4,900、区長会・自治会活動交付金38,500
その他	33	視察研修旅費9、郵便料7、感謝状筆耕料17

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	407	区長慰労の会370、感謝状印刷19、感謝状用筒18
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	57,650	公会堂建設・事務機等購入補助、区長会自治会活動交付金
その他	41	視察研修旅費9、郵便料13、感謝状筆耕料19

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	行政との共助としての活動への支援は必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	コミュニティ活動の拠点である公会堂の整備を支援することで活動の充実と活発化が図られた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	宝くじ助成事業の積極的な活用を推進している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

公会堂の整備や高額備品の購入に対しては、計画的に実施することが必要。特に、公会堂の新築を行う区に対しては、早期に相談を受け、コミュニティセンター補助金申請へ繋げる。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>防災、防犯、高齢者や子どもの見守りなど、区の役割が増加している。各区や区長会と情報共有・連携を図りながら、支援をしていくことが必要である。</p>		<p>超高齢化社会を迎えての地域コミュニティのあらゆる分野での活性化は必須であり、その中心的な自治会の活動拠点である公会堂の改築維持修繕や活動に対する支援は引き続き重要である。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	